



モンサンミッシェルの方舟(フランス) 130×180
三曲一双「地球の方舟」500号変形 350×180の一部

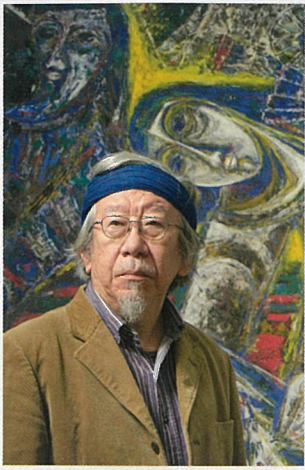
堀尾一郎のアイコン

「地球の方舟」展

令和4年1月18日(火)～1月23日(日)

開館時間 午前10時～午後6時

電気文化会館 西ギャラリー
名古屋市中区栄2丁目2-5 TEL 052(204)1133



堀尾 一郎 ICHIRO HORIO
1945(昭和20年)~

“地球の方舟”

コロナ禍の1年間、毎日アトリエで方舟のガラス絵を描いています。

地球上総てが、コロナの前では運命共同体だと知らされました。

旧約聖書の方舟は、選ばれた人間と動物しか乗れないことになっています。

しかし、私が描いている方舟には、総ての人間や動物を乗せました。

さらに方舟の屋根には、フランスのモンサンミッシェルを、日本の

赤富士を、さらにギリシャのパルテノン神殿を乗せた三曲一雙の大作500号変形(350×180)に表現致しました。

30年の間に世界を55ヶ国を旅したスケッチやそれをもとにした風景のガラス絵、さらに神話や動物をモチーフにした木口木版画とあわせてご高覧頂ければ幸いです。

- 1945 愛知県一宮市に生まれる
- 1964 二科展入選 現在に至る
- 1967 日本大学芸術学部美術科卒業
- 1975 第24回中部二科展二科賞受賞
- 1978 第27回中部二科展外遊賞
- 1980 第65回二科展特選受賞
- 1983 イコン研究のためギリシャ聖山アトス巡礼 以降55カ国を旅した
- 1984 聖山アトスへの旅展-現代画廊(東京都) 第69回二科展会友推挙
- 1990 第75回二科展会友賞受賞
- 1997 堀尾一郎ガラス絵展-麻布美術工芸館(東京都)
- 1998 第83回二科展会員推挙
- 1999 チェンジア、シチリアの旅展-電気文化会館ギャラリー西(名古屋)
- 2002 スウェーデン・ゴットランド島の旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2005 二科・ニューヨーク展出品
- 2006 画業40周年・堀尾一郎自選展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市)
- 2009 堀尾一郎ガラス絵展-ギャラリーa(京都府) 第94回二科展会員賞受賞
- 2012 公益社団法人二科会評議員就任
美しい町トレビゾ・堀尾一郎スケッチ旅行展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市主催)
- 2014 水と文化と歴史の町イタリア・トレビゾ展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市主催)
- 2016 津波とイコンとギリシャの旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2019 ルーマニアの旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2020 ビザンチン・ヘレニズム・トルコの旅展(電気文化会館ギャラリー西)
瀬戸市施行91周年記念特別展「堀尾一郎 絵の旅・祈りの旅展」



三曲一雙 ガラス絵 500号変形(350×180)



津波からの復活 油絵 300号変形(260×174)



ベネチア島の夏 ガラス絵



ナイルのライオン(エジプト) 木口木版画



マルケン・ハーレンダム(オランダ) 水彩スケッチ



ミコノス島の夏(ギリシャ) 水彩スケッチ



アダムとイブ(旧約聖書) 木口木版画

ご来館の皆様へ

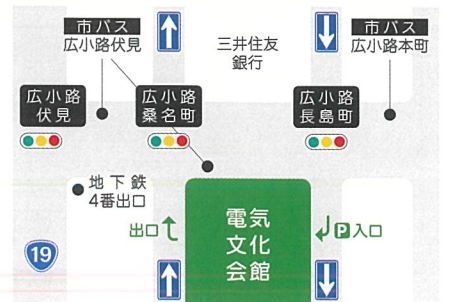
- 発熱など体調不良の方は、ご来館をお控えください。
- マスク着用をはじめとした咳エチケットの励行をお願いします。
- 後日、新型コロナウイルスに感染した方の来館が判明した場合に備え、ご連絡先のご記入をお願いします。
- 団体でのご利用は事前に当館までご相談ください。
- 展示室ではソーシャルディスタンスに気をつけ、他の方との距離を2m以上あけてご覧ください。

皆様のご来館をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

交通案内

- 電車 東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より東へ徒歩2分
- お車 広小路長島町の信号を南へ30m 右側に駐車場入り口あり

※駐車場について【有料30分170円】(全長5.05m、全幅1.75m、前高1.55m、総重量1,600kg 以内)



出品作品
油彩・ガラス絵・水彩・パステル 計60点

アトリエ 〒491-0036 一宮市桜2丁目8-9 TEL(0586)73-1432
●公財社団法人・二科会評議員 ●日本ペンクラブ会員